

癒しの旅先案内人による 森林セラピー紹介

毎日の日常を変えたくて、刺激・好奇心・変化を求めて、参加したセラピーでした。

森の中にいる時はどんな形でもいいと思います。例えば、セラピーガイドの話聞きながら・・・、足元を見つめ、日々の反省や将来の夢をみながら・・・、無になって自然の中に身をまかせ、風や水の音を聞きながら・・・等。きっとフレッシュアップして、次の行動へ移せる、そんな不思議な力をぜひ体験してほしいです。

森林セラピー体験はイベント以外にも随時受け付けています。健康増進やリフレッシュのために、体験してみませんか。

●問合せ・申込み先

- ・うきは市癒しの旅先案内人協会 TEL080-2714-6065
- ・うきはブランド推進課 地域振興係 TEL76-9059、FAX 77-5557 [mail brand@city.ukiha.jg.jp](mailto:brand@city.ukiha.jg.jp)



癒しの旅先案内人 石井 寿美

市内事業者へのバイオマスボイラ導入支援と普及活動

うきは市では、平成 28 年度「うきは市における木質バイオマスエネルギー利用のための調査及び設備導入計画策定事業」で策定した計画に基づき、うきは市・商工会・事業者（株）マルジョウ）とで三者協定を結び、木質バイオマスの推進に取り組んでいます。

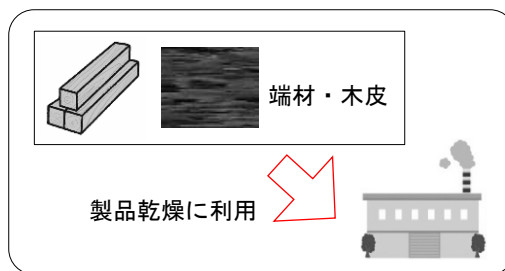
今回、普及啓発活動の一環として、（株）マルジョウの取組についてご紹介します。

【新たに木質バイオマスボイラを導入】

（株）マルジョウ（製材業）では、製材工程で発生する杉・ヒノキの皮、端材（木片）などを燃料として有効活用するため、昨年 12 月に新たに横置多管式木質バイオマスボイラを導入しました。これにより乾燥材需要への更なる対応が可能な他、化石燃料（重油）の消費抑制や燃料コストの低減化などの効果が期待されます。

今後は、稼働によるデータ収集・分析を行い、導入や運営におけるコスト・ノウハウの公開を通じて、市内への木質バイオマスエネルギーの導入を促進していきます。

※本事業は、一般社団法人環境共創イニシアチブが実施する「平成 30 年度地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業」に基づき実施しています。



（写真＝昨年 12 月 19 日、同社工場で行われた火入れ式を開催）

工場見学や相談も随時受入れをされていますので、興味のある方は、同社までお問い合わせください。

＜工場見学等に関する問合せ先＞

株式会社マルジョウ（浮羽町朝田 150-2）TEL77-2352

木質バイオマスって！？

生物資源（bio）の量（mass）を表す「バイオマス（再生可能な生物由来の有機性資源）」のうち、木材からなるバイオマスのこと。主に伐採時の枝、葉のほか、林地残材、製材工場から発生する樹皮、のこ屑などがあります。これらをエネルギーとして有効に活用できます。

●問合せ

企画財政課 企画調整係 TEL73-9152

